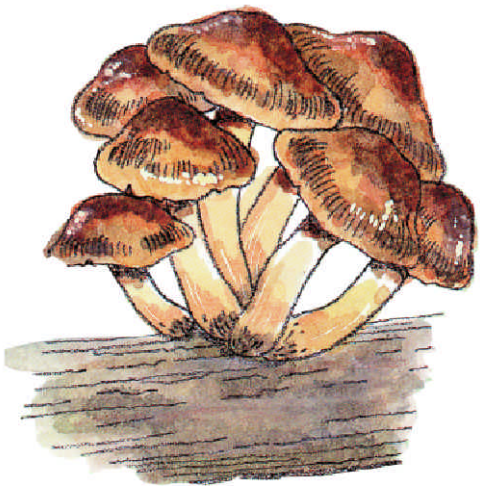

河和田の森で きのこ自然観察会

10月12日(日)
小雨決行

主催　河和田自然に親しむ会
共催　河和田公民館

９月後半に入り、めっきり涼しく感じるようになりました。福井では台風などの影響も少なく、田んぼも無事収穫を終えたようです。今年の河和田の森はどんなになっているでしょうか。木の切り株から出ているきのこ、倒木から顔を出したきのこ、落葉の下で恥ずかしそうなきのこ。そんなきのこをさがしに来ませんか。大人も子どもも、楽しく汗をかいて、ちょっぴり勉強になる自然観察会です。

河和田では、毎年きのこ自然観察会を行っています。今年もきのこの自然観察会を下記のように行います。森の中できのこと出合った時は本当にうれしくなります。　それが食べられる「顔なじみ」のきのこならなおさらです。　採取の時は、きのこの生えている環境をよく観察し、キノコを手にとって、形や色、においや味をみることで間違わなく、正確に同定できます。食用かどうかは、いろんな迷信に惑わされことなく正確な同定で判断下さい。

実際に森に入りきのこを観察・採集、そして同定・試食を行います。今年は川端先生（福井きのこの会）をお迎えしての観察会です。

と　き　2008／**10／12**（日）am8:30より
集　合　河和田公民館（コミセン）
　　am　8：20　受付開始
　　am　8：30　きのこ学習会
　　am　9：30　きのこ　採取開始
　　am 11：30　同定・試食
　　pm　1：00　終了予定
会　費　大人　300　円　子供　無料
　　小学生以下は保護者同伴のこと
持ち物　採集かご（紙袋）・汁物食器・はし・おにぎりなど
服　装　軍手・長袖上下服（山歩きできる服装で）
申込み　10月10日（金）迄に、代表者のお名前・住所・電話と参加人数を下記までお知らせ下さい。

注　意　☆集合場所へは時間内にお集まりください。観察会場などへの移動があります。
☆観察会以外で森に入るときは、熊よけの対策をして下さい。ひとりで森に入ったり、きのこ採りに夢中にならないで下さい。
☆毎年、中毒事故が起きています。確実でないきのこは食べないで下さい。

河和田自然に親しむ会
谷口　真栄（たにぐち　まさき）
〒916-1232　鯖江市寺中町21-3
tel . 0778-65-0308　fax . 0778-65-0398
e-maill:masali-t@mitene.or.jp
http://www.mitene.or.jp/~masaki-t/

里地里山保全再生全国フォーラム in 越前

河和田が発表するよ

全国では、「豊かな自然」と共に生きる取り組みが各地で行われています。兵庫県の「コウノトリ」や９月放鳥された「トキ」の佐渡島は代表的な地区です。

自然に優しい環境は人にも優しいのです。そんな各地で活動している団体が集まり全国大会が越前市白山坂口地区で下記開催されます。時間の許す方はご参加下さい。河和田自然に親しむ会も参加発表します。

10月11日（土）坂口小学校（越前市湯谷町）ほか
　9：30　福井の里地里山保全活用発表会
　13：00　開会セレモニー
　13：30　第１部　基調講演『コウノトリと共に生きる～豊岡の挑戦～』中貝宗治（豊岡市市長）
　14：05　第２部　パネルディスカッション
　　第1分科会　里地づくり
　　第2分科会　生物の保全再生
　　第3分科会　里山活用
　16：00　第３部　ポスター発表
10月12日（日）フィールド発表

2008～2009年

ふゆ水田んぼを実施します

2008年度も昨年に引き続き「ふゆ水田んぼ」を実施します。場所は、オシドリの群れている八幡山下の水田と河和田小学校の耕作田です。今年は、福井県の「水鳥と共存できる田園環境再生事業」で「完全無農薬」の生物に優しい農法で水稲栽培を行うもので、オシドリたちが採餌に田んぼに冬入ってくれるのを目的としています。ドジョウやトノサマガエルなど生き物もたくさん増えるはずです。少し手がかかるところは会員の協力で行いますのでよろしくお願いします。